

<b>保育理念</b> (事業運営方針)		「安心して生活できる場と子育て支援」 ・児童福祉法に基づき、保育を必要とする乳幼児の健全な育成を行う。 ・子どもの権利や主体性を尊重し、児童の福祉を積極的に推進すると共に、子どもの最善の利益のために保護者や地域社会と力を合わせ、家庭援助を行う。									
<b>保育方針</b>		・縦割り保育形態の中でともに育ちあう子ども集団の確立を目指し、年齢に応じた知的欲求を満たす。 ・主体的に生活できる環境を整え、具体的な経験を通して基本的な習慣を身につける。 ・年齢に応じた発達の手立てとして、モンテッソーリ教育を取り入れる。			<b>保育目標</b>		・子ども一人ひとりの個性を大切に、発達に合わせた環境の中で自主性を育て、自立心を育む。 ・子ども一人ひとりの意欲を大切に、仲間と共に五感を通して、生きる力、豊かな心、考える力を培う。				
<b>◎発達過程とクラスの相関性</b> ・3～5歳児は縦割り3クラス、0～2歳児は年齢別に園生活を送っている。 ・保育方針の8つの発達段階を前提に年間指導計画を作成している。		<b>◎基本的社会的責任</b> ・適切な法人施設運営・人権尊重・地域交流(行事への呼びかけ、参加・小学校との連携)・保育の説明責任(参観日開催の手紙配布)・個人情報保護・苦情処理解決(第三者委員設置)・情報提供  <b>◎小学校との連携</b> ・保育要録の送付・連絡会への参加・卒園児交流会			<b>◎地域の実態に対応した事業</b> 障がい児保育、希望に応じて延長保育を行っている。  <b>◎地域子育て支援事業 つばみクラブ</b> 親子製作、ふれあい遊び、育児相談など(第4土曜 10～11時)  <b>◎地域活動事業</b> 老人福祉施設慰問(月1回)			<b>◎開園曜日</b> 月～土曜日 <b>◎休園日</b> 日曜日、国民の祝日・休日、年末年始(12/29～1/3)		<b>◎保育時間</b> 平常保育:7～18時 延長保育:18～19時 保育短時間認定の保育時間:8:30～16:30 (延長保育:保育時間前後1時間半)	
<b>子どもの保育目標</b>		おおむね6か月未満 ・安心して生活できる環境の下で、五感を通して身の回りのものに興味をもつ。	おおむね6か月～1歳3か月 ・自発的に周囲の物事を知らうとし、友だちへの関心を持つ。	おおむね1歳3か月～2歳未満 ・生活リズムが整い、安心して探索活動を行ったり、欲求を表現する。	おおむね2歳 ・自分でやりたいという意欲が芽生え、簡単な生活習慣が身につく。	おおむね3歳 ・自分の思いや欲求を言葉で表現し、友だちや保育者との関係を広げていく。	おおむね4歳 ・園生活の流れや生活の仕方がわかり、自分の身の回りのことをしようとする。	おおむね5歳 ・様々な活動に意欲的に取り組み、生活に必要な基本的な生活習慣や態度を身に付ける。	おおむね6歳 ・友だちとの関わりの中で協力したり、役割を分担したりしながら最後までやり遂げる喜びや、達成感を味わう。		
<b>保育の内容</b>											
		おおむね6か月未満	おおむね6か月～1歳3か月	おおむね1歳3か月～2歳未満	おおむね2歳	おおむね3歳	おおむね4歳	おおむね5歳	おおむね6歳		
<b>養護</b>	<b>生命の保持</b>	・保健的で安全な環境の中、生理的欲求を満たされる。	・十分な睡眠や休息をとりながら快適に過ごす。	・個人差に合わせ、離乳が完了し、歩行や発語への意欲が高まる。	・簡単な生活の見通しを持ち、楽しみながら園生活を送る。	・手洗い、うがいなど健康的な生活習慣が身に付き、丁寧に行動する。	・手洗い、うがい、着脱、排泄などの手順や意味を理解し、見通しを持って自分からしようとする。	・自分の体や健康に関心を持ち、様々な活動に意欲的に参加する。	・基本的生活習慣、身体づくりを身に付け、自ら進んで感染症予防などを行う。		
	<b>情緒の安定</b>	・身近な特定の保育士の応答的な関わりを通して、情緒的な絆が形成される。	・様々な要求に応じてもらったり、一対一で関わってもらい、甘えを受け止めてもらう。	・甘えなどの欲求を満たされ、心身ともに快適に過ごす。	・生理的欲求や甘え、不安などを保育者に受け止められ、自分の気持ちを安心して表現しようとする。	・安定した生活の中で、自分の気持ちを安心して表す。	・信頼関係のなかで、自分の気持ちや考えを安心して表す。	・保育士との信頼関係を基盤に、主体的に活動し、自発性や探索意欲を高める。	・集団生活の中で、互いに認め合い、自分らしさを発揮しながら過ごす。		
<b>教育</b>	<b>健康</b>	・安全で活動しやすい環境の下で、寝返りや腹ばいなど運動的な活動をする。	・姿勢を変えたり、移動したり、様々な身体活動を十分に進行。	・保護者と連携を図りながら、安定した生活リズムの中、無理なく環境に慣れていく。	固定遊具や、かけっこなどで、全身運動を思いっきり楽しむ。	・身の回りのことを自信をもって自分で行い、できる喜びを感じる。	・全身を使った遊びを十分にに行い、活動的に元気に過ごす。	・気温差や活動に応じて衣服の調節を自分でしようとする。また、自分なりに見通しを持って生活する。	・生活リズムを整えながら過ごす。また、必要な決まりを守り、見通しを持って生活する。		
	<b>人間関係</b>	・保育士の適切な応答、積極的な働きかけ、愛情豊かな受容により、愛着関係を築く。	・保育士と、物や言葉のやりとりを楽しみながら、コミュニケーションの芽生えを促す。	・保育者とのふれあいや応答的な関わりの中で、信頼関係の基礎をつくり、他児への関心を高める。	・保育者や友だちと簡単なイメージを共有し、ごっこ遊びを行うことで、「友だちと一緒に」の楽しさを味わう。	・気の合う友だちと一緒にごっこ遊びを楽しむ。また、全身を使う遊びや、集団での簡単なルールのある遊びを楽しむ。	・友だちの様子に応じて慰めたり、保育士に伝えたりするなど、相手の身になって手助けをしようとする。	・自分の意見を伝えたり、友だちの考えを受け入れたりしながら、いろいろな遊びを楽しむ。	・友だちと一緒に活動する中で、共通の目的を持ち、自分の役割を意識しながら協力してやり遂げようとする。		
	<b>環境</b>	・安心して人的・物的環境のもとで、聞く、見る、触れるなどの感覚を豊かにする。	・戸外で座ったり、移動したりして、遊ぶ。また、身の回りのものに興味や好奇心を持つ。	・探索活動が活発になり、身の回りにあるものを触ったり口に入れたりするなど、興味、関心を持つ。	・遊びの中で水、砂、土など様々な感触を経験し、楽しむ。	・身近な季節の自然に触れ、関心を持つ。	・身近なものの色、形、大きさ、などの違いに気づき、興味や関心を持つ。	・季節の自然に興味、関心を持って活動することを楽しむ。また、身近な動植物の世話をし、興味、関心を深める。	・自然現象の不思議さに興味を持ち、考えたり調べたりしながら関心を高める。		
	<b>言葉</b>	・笑ったり泣いたりすることに慣れてもらい、声や喃語を十分に発する。	・声を出したり、自分の意思や欲求を喃語や身振りなどで伝えようとする。	・尿意や排泄をしたことを、自ら言葉やしぐさで伝えようとする。また、単語や、絵本の言葉を繰り返して発するなどして楽しむ。	・保育者や友だちの言葉を模倣する。また、簡単なあいさつや会話を楽しむ。	・保育者や友だちといろいろなやり取りを楽しみながら、言葉を増やす。	・遊びの中で友だちとのやり取りを楽しみながら、生活に必要な言葉を知り、相手に伝えようとする。	・思ったこと、感じたことを自分の言葉で表し、保育者や友だちとの会話を楽しむ。	・自分の名前や簡単な文章を書くなど、文字、数字への興味関心を深めていく。		
	<b>表現</b>	・音や声に反応して、顔を向け、表情を変えたり、身体を動かして感情を表現する。	・自分の欲求や気づいたことを大人に伝えようと、盛んに指差しなどをする。	・クレヨンやペンなどでぐるぐるとなぐり描きを楽しむ。	・のり貼り、はさみ一回切り、クレヨンなどの様々な技法を楽しむ。また、絵や粘土などで、物体を表現しようとする。	・友だちや保育者と一緒に、リズム遊びや体操を楽しむ。	・リズムに合わせて体を動かしたり、身近な動物や乗り物の動きを体で表現するなどして楽しむ。	・友だちと一緒に、音楽に合わせて楽器遊びをしたり、体操、遊戯などをして楽しむ。	・友だちと共通のイメージをもって、動きや言葉で表現したり、人前で表現することを楽しむ。		
<b>食育</b>	<b>食を営む力の基礎</b>	・適切な援助により、食に対する意欲を持つ。	・幼児食へと移行していき、楽しい雰囲気の中で、様々な食事を楽しむ。	・スプーンやフォークを使って自分で食べようとする気持ちを持ち、楽しみながら食事をすすめる。	・スプーンやフォークを下から持ち、一人で食べようとする。また、苦手なものも、保育者の言葉かけで、食べてみようとする。	・季節の食材や献立に興味を持ち、楽しい雰囲気の中で食事をすすめる。	・食事の際の姿勢、マナーを知り、気をつけながら楽しく食事をすすめる。	・行事食の由来を知ろうとしたり、食材やメニューに興味を持ち、味わって食べる。	・食事の大切さがわかり、好き嫌いをなく食べる。		
<b>健康支援</b>		・健康状態、発育発達状態の定期的、継続的な把握 ・アレルギー児への対応 ・年2回の嘱託医による内科健診 ・年間保健指導計画 ・年1回の嘱託医による歯科検診				<b>研修計画</b>		・園内人権研修を計画実施 ・園外研修への計画的な参加(市外研修、乳児保育研修、モンテッソーリ実践研修含む)			
<b>環境・衛生管理</b>		・施設内外の設備、用具等の清掃、消毒、安全管理及び自主点検 ・子ども及び職員の高圧洗浄				<b>特色ある保育</b>		・モンテッソーリ教育 ・隣接する老人福祉施設との交流(月1回)			
<b>安全対策事故防止</b>		・毎月避難訓練(火災、地震、水害、不審者対応)を実施 ・年2回の消防点検 ・消火訓練の実施				<b>町への行事参加</b>		・もちつき大会 ・ぜんざい会 ・観劇会			
<b>保護者・地域への支援</b>		・地域子育て支援事業の実施 ・地域行事への参加、交流 ・実習生等の受け入れ				<b>自己評価</b>		・保育園の評価(全体の反省による保育課程の反映) ・自己チェックリストの作成 ・第三者評価の理解 ・保育士の評価(自己評価と子どもの評価の確立) ・職員人事考課			